

親子聖書日課

NO.1848 2024.2/25-3/2

名前

[日]良いことを始めても、途中で投げ出しては何にもなりません。ヒゼキヤは神から託された全ての事を、心を尽くして最後まで成し遂げました。どれほど辛い仕事であっても、「これをせよ」と御声を聞いたなら、最後まで諦めずに成し遂げましょう。

[月]アッシリアとの戦いは、軍事的以上の霊的戦いでした。その証拠に、アッシリアはヒゼキヤと主に対する民の信頼感を崩そうとしました。サタンは、私達に不信感を植え付けます。ですから、主にあって「強く雄々しくあれ」と励まし合いましょ。

[火]危機に直面した時、ヒゼキヤは作戦会議ではなく、預言者イザヤを呼んで、祈禱会を開きました。その祈りが神の御手を動かし、敵を滅ぼしました。祈禱会は神の業が実現する原動力ですから、参加して、家庭や教会、世界のために祈りましょう。

[水]罪深い人は救われないと思っはいけません。マナセのような大悪党でも、悔い改めて、主に祈ったので、救われました。「罪人の頭」と考える人は幸せです。主の前にへりくだり、祈り求めるなら、救われます。神は祈りを聞いて下さいます。

[木]「主の律法の書」(申命記)は、長い間荒廃した神殿の中に埋もれていました。ヨシヤ王はそれを手にした時、「衣を裂いて」悔い改めました。御言葉を聞いても、悔い改めない人は、土の中に器を隠します。魂を生かす御言葉に聴従しましょう。



[金]ヨシヤ王が「忌むべきものを一掃して」民を主に仕えさせたので、民は主に従う道から外れませんでした。「忌むべきもの」とは、今まで拝んできた偶像のことです。お金も物、権力や地位により頼む時、忌むべきものになりますから、注意しましょう。

[土]神は人の口を用いて語られる事がありますから、聞く耳をもつことは大切です。ヨシヤは神の口から出たネコの助言を聞かなかったばかりに、無用な戦いを仕掛けて殺されました。何事も自分の判断に頼ることなく、まず主の声を聞きましょう。

	聖書	問題	答え
日	歴代誌下 31:1-21	ヒゼキヤは神殿における奉仕について心を尽くして進め、どうしましたか。	
月	32:1-15	我々のために戦ってくださったのは誰ですか。	
火	32:16-33	ヒゼキヤとイザヤはこの事のためにどうしたので、敵は全滅しましたか。	
水	33:1-25	マナセは苦悩の中でどうしたので、神はその願いをかなえましたか。	
木	34:1-21	王はその律法の言葉を聞くと、どうしましたか。	
金	34:22-33	ヨシヤはイスラエルの人々の全ての土地から何を一掃しましたか。	
土	35:1-27	ヨシヤは何から出たネコの言葉を聞きませんでしたか。	
	感想と祈りの課題		